

## 西宮市レジ袋削減等に関する協定

良好な環境を持つ都市を目指し市民・事業者・行政の三者が連携・協働して大量消費社会から環境への負荷が少ない「資源循環型都市西宮」の創造に向け「ごみの減量・資源化」の一つとしてレジ袋削減やマイバッグ持参促進等容器包装削減に以下のとおり取り組みます。

- ☆ 株式会社阪食は阪急オアシス名塩店において下記のとおり環境に配慮した取り組みを行い、マイバッグ持参率の向上を目指します。
- ☆ 買い物袋持参運動実行委員会は株式会社阪食の取り組みを積極的に支援するとともに本活動の更なる拡大を図ります。
- ☆ 西宮市はこの協定を市民、事業者の理解と協力が得られるように積極的に広報、啓発を行います。

### 【取り組み内容】

- ◎ 食品売場でレジ袋をご辞退されたお客様に、エコポイント（※1）として5ポイントを進呈する。（※1）当社ポイントカードへの入会が必要
- ◎ 店内において繰返し使用可能な「マイバッグ」の販売を実施する。
- ◎ お客様に対して、レジ袋削減の取組みをポスターやチラシ等で啓発を行う。又、毎月のマイバッグの持参率を店頭にてお客様に告知することで、その意識向上を図る。
- ◎ 農産品を中心に、商品の盛り売り・量り売りに取り組むことで、包装資材の発生を抑制する。
- ◎ 牛乳パック・トレー・ペットボトルの回収ボックスを店頭を設置し、資源リサイクルに取り組む。
- ◎ レジ精算時にレジ袋が必要かどうかお客様にお声がけをする（※2）ことで、レジ袋の削減を図る。（※2）少量精算の場合

### 【目標数値】

- ◎ 平成23年3月31日までに、マイバッグの持参率40%を目標に取り組みます。



株式会社阪食

代表取締役社長

千野和利

買い物袋持参運動実行委員会

西宮市ごみ減量等推進員会議

西宮市環境衛生協議会

西宮市消費者団体連絡会

西宮消費者協会

代表者

杉本克己

西宮市

市長

山田 知

平成20年11月26日